

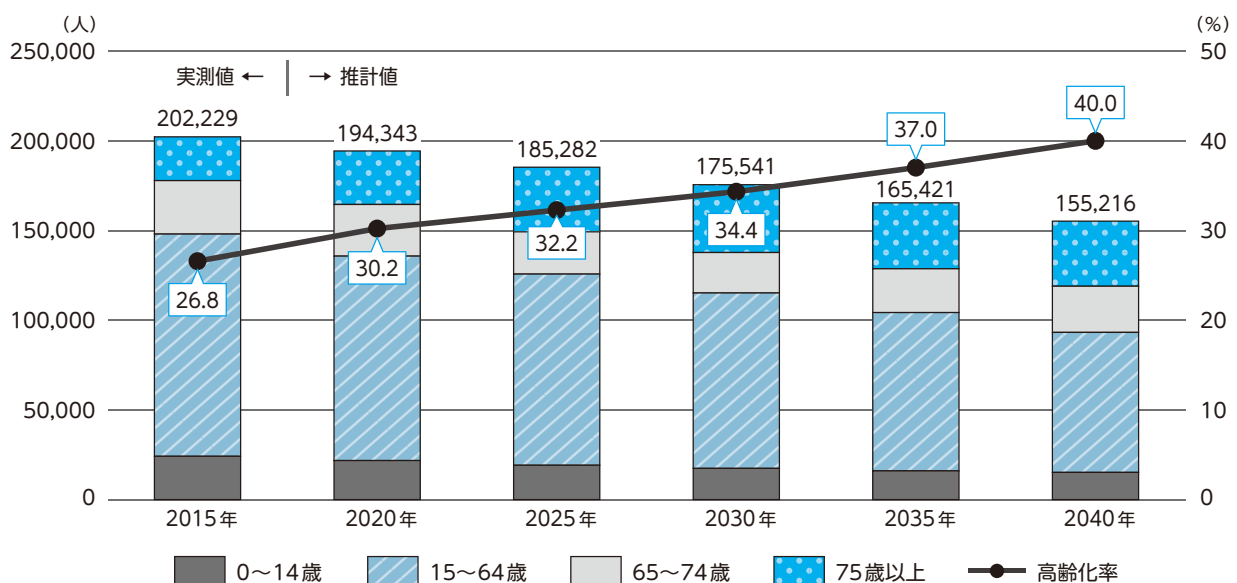
金沢ささえあいプラン (第4期計画)の背景

1 データで見る金沢区の状況

(1) 金沢区の福祉保健に関わるデータ

●人口(年齢4区分別)の推移と将来推計、高齢化率

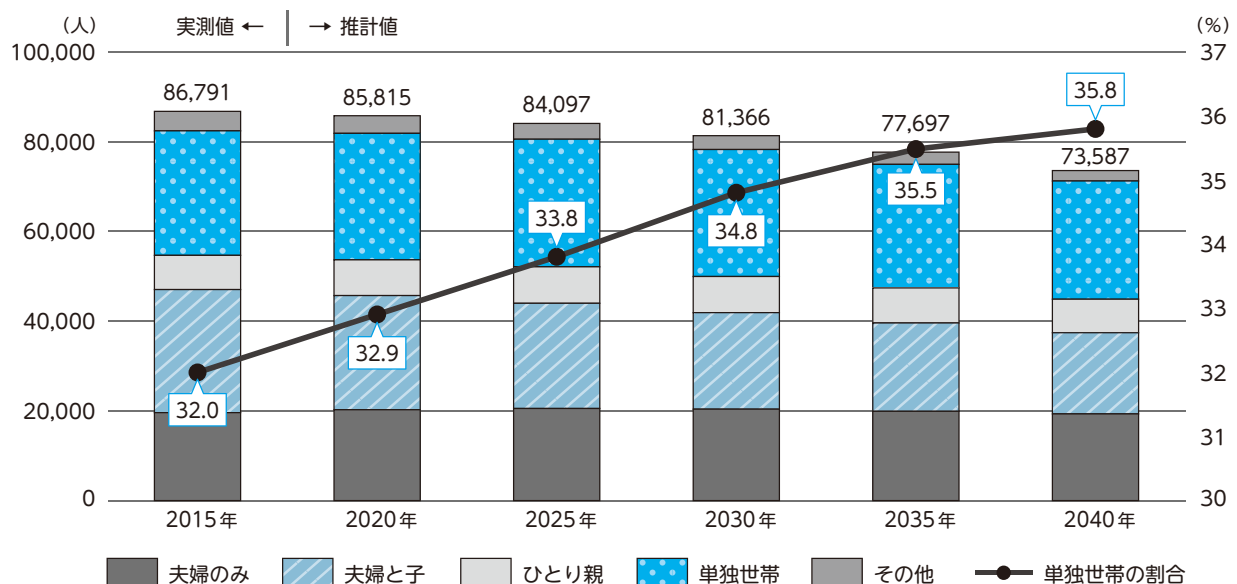
人口は年々減少しています。高齢化に伴って生産人口(15～64歳)が減少し、高齢化率は2025年に32.2%(3人に1人)、2040年には40.0%(2.5人に1人)と推計されます。また、2025年に団塊の世代が75歳を迎えることにより、75歳以上の割合が拡大すると見込まれています。



出典：横浜市将来人口推計

●家族類型別世帯数の推移

単独世帯の割合が年々増加しており、2035年には全体の35%を超えると見込まれています。



出典：横浜市将来人口推計

●暮らしの中での気になることや困りごと、不便を感じること（年齢構成別）

全年代層で「自分の病気や健康、老後のこと」が最も高く、次いで「家族の健康・介護」が高い傾向です。また、「事故や災害」についても全世代で上位となっています。

年齢層別では、若年層から高齢層前期（74歳以下）の年齢層で「生活費」に関してが上位。高齢層後期（75歳以上）では「外出時の移動手段」「日常の買い物の便」が上位となっています。

	1位		2位		3位		4位		5位	
若年層 (39歳以下) n=617	自分の 病気や 健康、老後	31.0 %	こどもの 保育や 教育	30.8 %	生活費	28.2 %	家族の 健康や 介護	27.9 %	事故や 災害	22.7 %
中年層 (40～64歳) n=1364	自分の 病気や 健康、老後	59.6 %	家族の 健康や 介護	42.6 %	生活費	27.1 %	事故や 災害	24.0 %	犯罪や 防犯	16.1 %
高齢層前期 (65～74歳) n=839	自分の 病気や 健康、老後	69.4 %	家族の 健康や 介護	41.4 %	生活費	28.1 %	事故や 災害	22.4 %	外出時の 移動手段	18.0 %
高齢層後期 (75歳以上) n=1158	自分の 病気や 健康、老後	68.0 %	家族の 健康や 介護	33.2 %	外出時の 移動手段	25.0 %	日常の 買い物の 便	23.0 %	事故や 災害	19.7 %

（出典）令和元年度金沢区暮らしや地域に関する意識調査（65ページ参照）

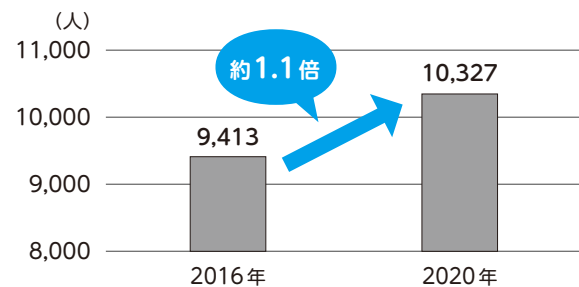
(2) 各分野における状況

高齢者

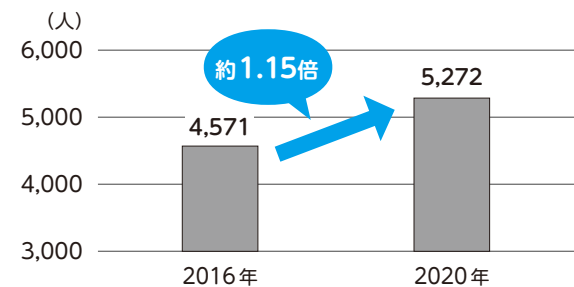
金沢区の高齢化率（65歳以上人口の割合）は、30.2%となり、横浜市平均の24.7%を上回り18区中第2位です。（2021年3月末現在 住民基本台帳による）

高齢化に伴い区内の要介護認定者数は、ここ5か年度で約900人増加し約1.1倍に、認知症高齢者数^{※6}は、約700人増加し約1.15倍となっています。

● 要介護認定者数の変化

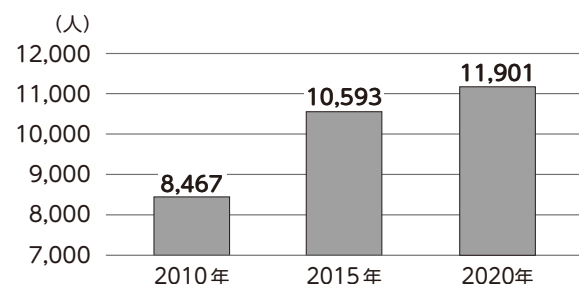


● 認知症高齢者数の変化

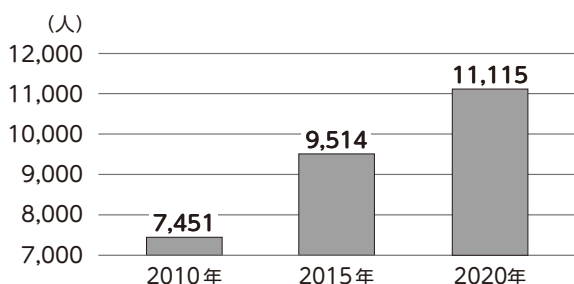


※6 区内の介護保険認定者のうち認知症が疑われる高齢者数（認知症高齢者の日常生活自立度IIa以上の方）

● 高齢夫婦世帯^{※7}の推移



● 高齢単身世帯の推移



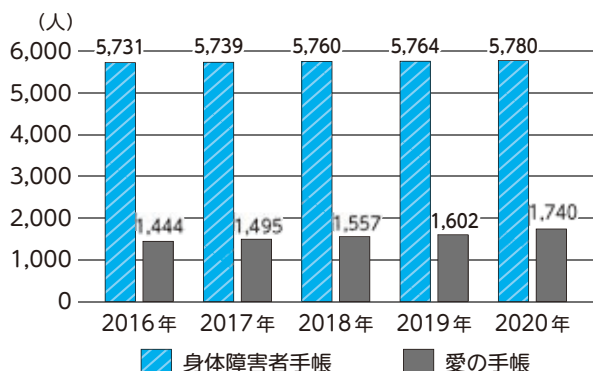
※7 夫婦とも65歳以上の高齢夫婦世帯

出典：国勢調査

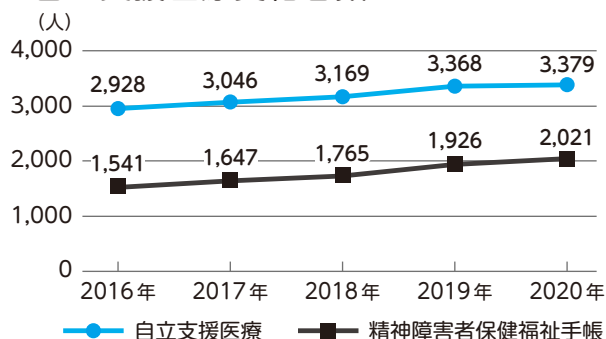
障害

身体・知的障害者手帳所持者数は横ばいから微増の傾向が続いています、精神障害者保健福祉手帳所持者・自立支援医療(精神科通院医療)受給者数は増加傾向にあります。

● 身体・知的障害者手帳所持者数



● 精神障害者保健福祉手帳所持者・自立支援医療受給者数

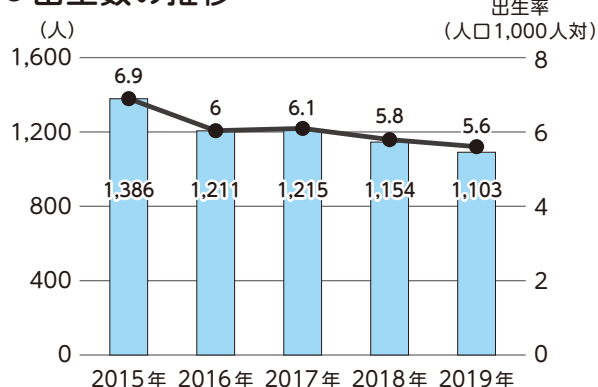


子ども

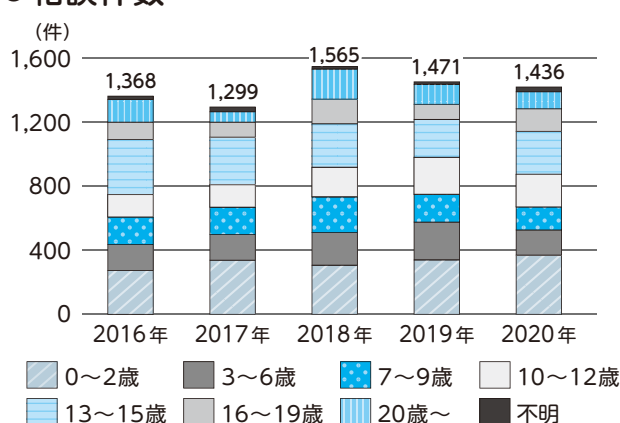
出生数は減少傾向で、出生率(人口千対)は18区中17位前後を推移しています。

子ども・家庭支援相談の相談件数は、2018年度をピークに減少していますが、特に学齢期の相談割合が多い傾向があります。

● 出生数の推移



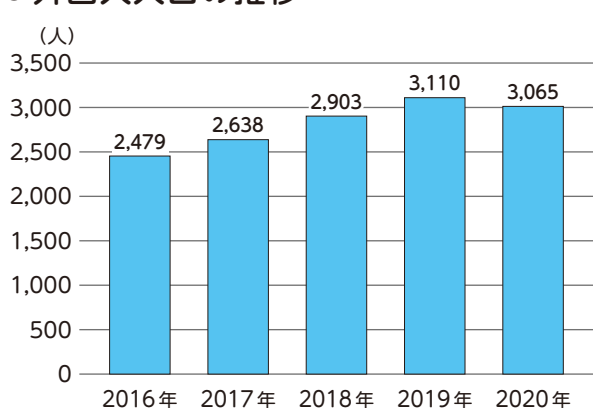
● 相談件数



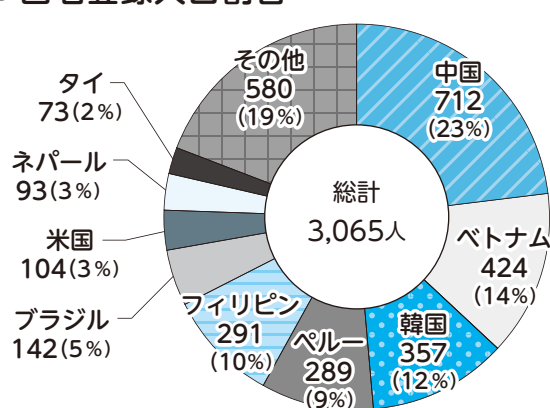
外国人

金沢区で生活をする外国人の方は3,065人で横浜市内では14位と人数は少ないのですが、5年前から比較すると約600人増加しています。

● 外国人人口の推移



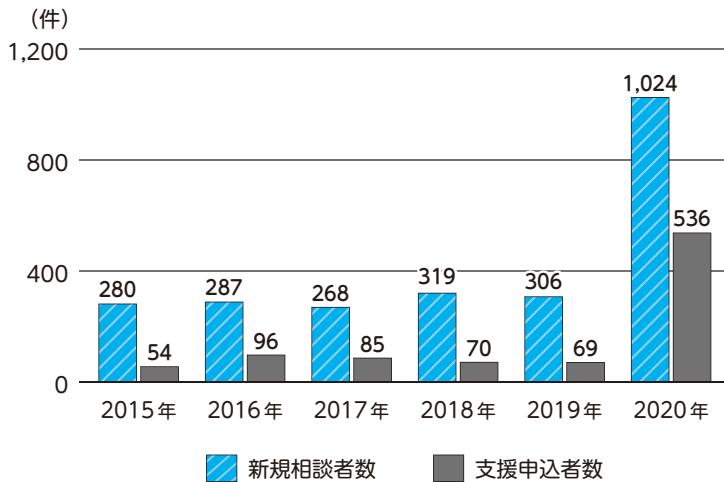
● 国名登録人口割合



(出典) 横浜市統計情報ポータル
各年度末

生活困窮

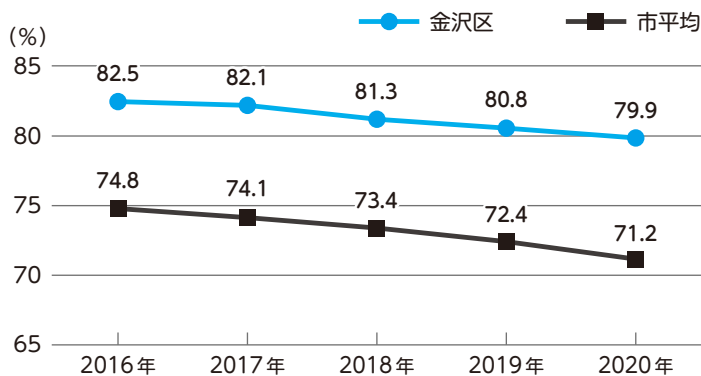
●生活困窮者自立支援制度における相談数



生活困窮者自立支援制度が開始された2015年度以降、新規相談者数、支援申込者数はほぼ横ばいでしたが、新型コロナウイルス感染症の影響により、2020年度は、2019年度と比較すると新規相談者数は3.3倍、支援申込者数は7.7倍に増加しました。

地域活動の状況

●自治会町内会加入率

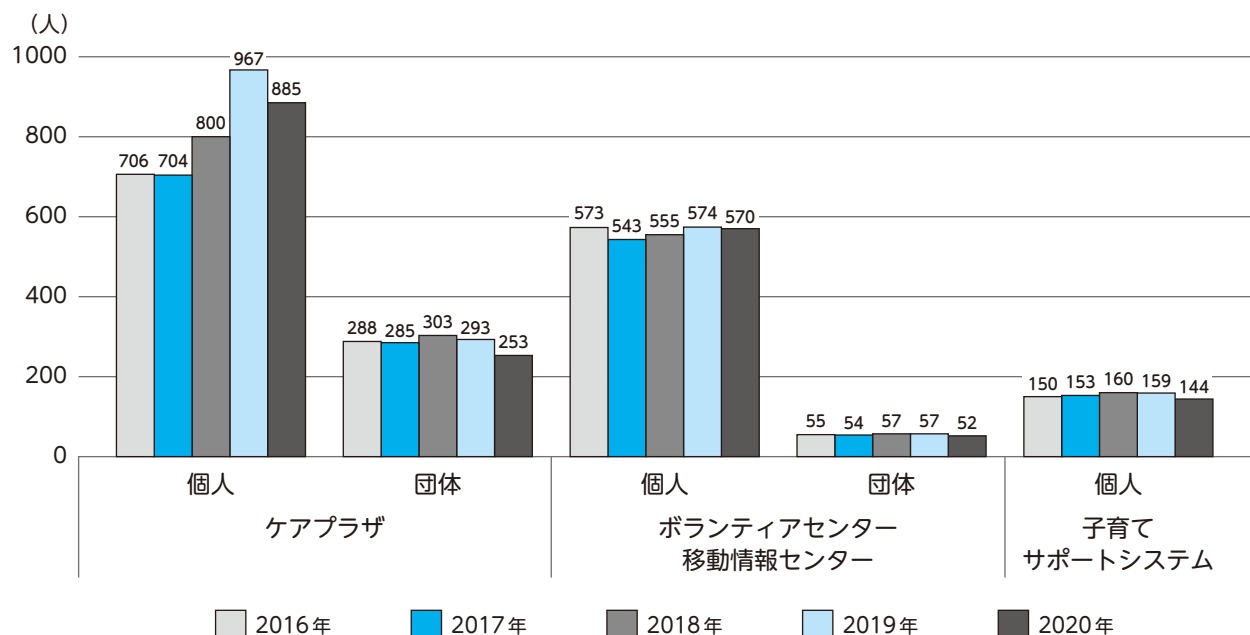


日頃の見守りや助け合い等地域福祉の推進や、災害等不測の事態や緊急の課題にも対応する、最も基礎的な団体として、自治会町内会の役割はますます重要になっています。

地域のつながりを大切にしている金沢区は、加入率も全市で2番目と高くなっています。

●区内のボランティア登録状況

区内の地域ケアプラザ、金沢区ボランティアセンター・移動情報センター、金沢区子育てサポートシステムにおけるボランティア登録者数(延べ)は横ばいの傾向が続いています。



●地域活動者アンケート(自治会町内会等地域役員へのアンケート結果)

地域での支えあいの取組推進の中心的な役割を担っている自治会町内会等地域役員へのアンケートでは、福祉保健に関して地域で優先的に取り組んだ方が良いと思うことの1位は「住民同士の関係づくり」となっており、日頃からの住民同士の顔が見える関係づくりが地域での支えあいを推進する基盤と考えられます。

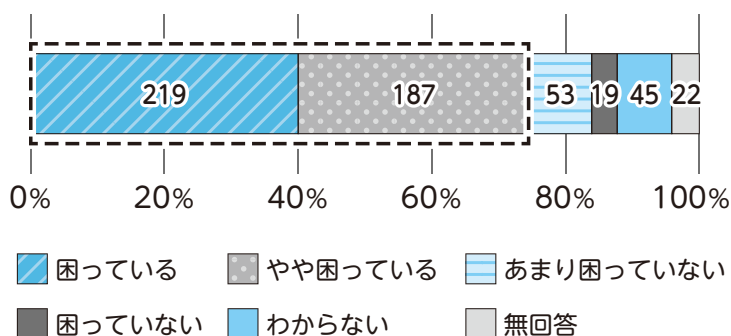
しかし、自治会町内会等地域役員の7割以上が「担い手不足に困っている」と回答しており、地域活動の担い手となる人材の不足は大きな課題となっています。

地域で優先的に取り組んだ方が良いと思うこと

住民同士の関係づくり	46.6%
高齢者の安否確認、見守り	26.2%
認知症になっても安心して暮らせる地域づくり	26.2%
災害時要援護者対策	24.0%
防犯対策	22.9%

(複数回答のうち上位5つを抜粋) n=545

活動を進めていく上での悩みや困りごと
〔担い手不足〕



(出典) 令和元年度金沢区地域の福祉と保健に関する意識調査

令和元年度 金沢区暮らしや地域に関する意識調査の概要

1 調査の目的

金沢区民の暮らしや福祉、保健に関する意識や行動についての基礎的な状況を調査し、第4期金沢区地域福祉保健計画策定の基礎資料や地域支援に活用することを目的とする。

2 調査期間 ▶ 令和元年6月～7月

3 対象と概要

(1) 金沢区暮らしや地域に関する意識調査(一般区民対象)

- ア 調査対象 ▶ 金沢区在住 20歳以上の男女7,769人(住民基本台帳からの無作為抽出)
- イ 回収結果 ▶ 4,019件(回収率51.7%)

(2) 金沢区暮らしや地域に関する意識調査(障害当事者団体対象)

- ア 調査対象 ▶ 金沢区社会福祉協議会第5種会員代表15団体
- イ 回収結果 ▶ 10件(回収率66.7%)

(3) 金沢区地域の福祉と保健に関する意識調査(福祉保健活動団体対象)

- ア 調査対象
 - ▶ 区内地域ケアプラザに登録している福祉保健支援団体及び法人(福祉保健目的)、金沢区社会福祉協議会ボランティア・市民活動分科会に登録している団体 計103団体
- イ 回収結果 ▶ 90件(回収率87.4%)

(4) 金沢区地域の福祉と保健に関する意識調査

- ア 調査対象 ▶ 自治会町内会会長、地区社会福祉協議会関係者、民生委員・児童委員(主任児童員含む)、保健活動推進員 計825人
- イ 回収結果 ▶ 545件(回収率66.1%)



2 策定経過

年度	月	区域計画	地区別計画
元 (2019)	6	基礎調査 (金沢区暮らしや地域に関する意識調査)	
	7～9	地域福祉保健計画推進プロジェクト (区・区社協・ケアプラザ) ○第3期計画の振り返りや基礎調査等を 基に第4期計画の方向性を検討	
		福祉保健活動団体等へのヒアリング	令和元年秋期 地区推進連絡会 ○地区ごとの課題に応じた 検討、意見交換
	10～12	地域福祉保健計画推進委員会、 地域福祉保健推進会議 ○第3期計画の取組状況や課題、 第4期計画の方向性等の意見交換	
	1～3	地域福祉保健計画推進プロジェクト ○第4期区計画の骨子案の検討	
○地域福祉保健計画推進委員会へ 意見照会→骨子案確定		令和2年春期 地区推進連絡会 ○令和元年度の振り返り、 意見交換	
2 (2020)	4～11	地域福祉保健計画推進プロジェクト ○第4期計画の取組内容の検討、 地区別計画策定支援の検討	
	12～1	地域福祉保健計画推進委員会 地域福祉保健推進会議(書面開催) ○第4期計画の取組内容の検討、 地区別計画策定支援の検討	令和2年秋期 地区推進連絡会 ○第3期計画の振り返り ○第4期計画の検討
3 (2021)	4～6	地域福祉保健計画推進プロジェクト ○第4期計画素案の検討、 地区別計画策定支援について	令和3年春期 地区推進連絡会 ○第3期計画の振り返り ○第4期計画の検討
	7～8	地域福祉保健計画推進委員会、 地域福祉保健推進会議 ○第4期地域福祉保健計画素案確定	
	9～10	第4期計画素案に対する 区民意見募集	令和3年秋期 地区推進連絡会 ○第4期計画の検討、 計画確定
	11～12	地域福祉保健計画推進委員会、 地域福祉保健推進会議 ○区民意見募集の結果報告、 第4期地域福祉保健計画確定	
	2	第4期計画公表	令和4年春期 地区推進連絡会 ○第4期計画の周知、推進

新型コロナ
ウィルス
感染拡大

地区推進連絡会は中止または感染予防対策に留意して開催

金沢区地域福祉保健計画推進委員会委員名簿（令和元年～3年）

氏名	所属等	備考
有本 梓	横浜市立大学大学院医学研究科地域看護学分野 准教授	
沓澤 和子	金沢区民生委員児童委員協議会副会長	～令和元年度
佐々木 画生	金沢区社会福祉協議会理事	令和2年度～
笹原 一美	横浜市並木地域ケアプラザ所長	～令和元年度
清水 啓作	公募委員	
新明 右康	金沢区三師会総合事務局事務長	～令和元年度
鈴木 正徳	金沢南部地区町内会連合会会長	
高松 礼子	金沢区保健活動推進員会副会長	
寺木 好子	金沢区民生委員児童委員協議会副会長	令和2年度～
中田 直人	横浜市並木地域ケアプラザ所長	令和2年度～
皆川 誠	横浜市立釜利谷東小学校校長	
三輪 律江	横浜市立大学国際教養学部都市学系 大学院都市社会文化研究科 教授	
村上 友利	金沢区社会福祉協議会理事	～令和元年度
柳下 道晴	金沢区三師会総合事務局事務長	令和2年度～

（五十音順・敬称略）



金沢区地域福祉保健推進会議委員名簿（令和元年～3年）

氏名	所属等	備考
青木 伸一	金沢区民生委員児童委員協議会会長	～令和元年度
阿部 紀慶	金沢区シニアクラブ連合会会長	
安藤 晋平	金沢区薬剤師会会長	令和3年度～
茨木 一成	金沢区獣医師会会長	～令和元年度
魚谷 晶子	金沢区主任児童委員連絡会代表	令和2年度～
大木 隆男	特別養護老人ホーム 若草ホーム（現：わかくさ）施設長	～令和2年度
小幡 進一郎	金沢区医師会会長	
加藤 崇	金沢区歯科医師会会長	
木川 照美	横浜市泥亀地域ケアプラザ所長	～令和元年度
沓澤 和子	金沢区民生委員児童委員協議会会長	令和2年度～
越田 良仁	金沢区薬剤師会会長	～令和2年度
清水 雅	特別養護老人ホーム わかくさ施設長	令和3年度～
田邊 好光	金沢区食品衛生協議会会長	
田町 誓一	介護老人保健施設 こもれび施設長	
長岡 章平	横浜南共済病院院長	
長瀬 美鳥	金沢区主任児童委員連絡会代表	～令和元年度
人見 江一	横浜市能見台地域ケアプラザ所長	令和2年度～
藤井 啓太	金沢区獣医師会会長	令和2年度～
藤井 正幸	金沢区生活衛生協議会会長	
古野 直美	金沢区食生活等改善推進員会会長	
増田 一行	金沢区社会福祉協議会会長	
森田 逸子	金沢区保健活動推進員会会長	
横井 正巳	金沢区町内会連合会会長	
吉田 拓郎	特定非営利活動法人 金沢の精神保健福祉を考え推進する会理事長	
若栗 直子	金沢区三師会会長	
國原 章弘	金沢区長	～令和元年度
永井 京子	金沢区長	令和2年度～
栗原 敏也	金沢区副区長	～令和2年度
小林 悦夫	金沢区副区長	令和3年度～
木村 博和	金沢区福祉保健センター長	
千田 満	金沢区福祉保健センター担当部長	～令和2年度
飯田 晃	金沢区福祉保健センター担当部長	令和3年度～
脇本 景	金沢土木事務所長	～令和元年度
松寄 尚紀	金沢土木事務所長	令和2年度～

（区職員以外五十音順・敬称略。区職員は組織順）